

平成21年度施策評価 判定基準

	有効性(指標と連動)	効率性	市民満足度
<p>評価の基準・ 着眼点</p> <p>配点</p>	<p>各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している</p>	<p>最小の経費で最大限の効果を得られるよう、効率的に事業を実施している</p>	<p>市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している</p>
4	<p>設定した指標に基づき、事業の優先順位付けや取捨選択を行った上で、より効果の高い事業を実施し、目標を上回る成果をあげている (達成率100%超)</p>	<p>①基準年と比べ、成果が向上(または現状維持)しており、事業費が減少している。 ②基準年に対する成果の向上率が事業費の増加率よりも高い。</p>	<p>平均値と比較して満足度が高く、重要度も高い 【現在の水準を維持する施策】</p>
2	<p>設定した指標に基づき、事業の優先順位付けや取捨選択を行い、より効果の高い事業実施を目指し、ほぼ目標どおりの成果をあげている (達成率80~100%)</p>	<p>①基準年に対する事業費の増加率が成果の向上率よりも高い。 ②基準年に対する成果の悪化率よりも事業費の減少率が大きい。 ③基準年に比べ、成果も事業費も現状維持。</p>	<p>①平均値と比較して満足度が低く、重要度が高い 【優先して改善を要する施策】 ②平均値と比較して満足度が高く、重要度が低い 【改善の必要性が低い施策】</p>
1	<p>設定した指標に基づき、事業の優先順位付けや取捨選択を行い、より効果の高い事業実施を目指しているが、目標どおりの成果が見込まれまいもの (達成率80%未満)</p>	<p>①基準年と比べ成果が悪化(または現状維持)しており、事業費も増加している。 ②基準年に対する事業費の減少率よりも成果の悪化率が大きい。</p>	<p>平均値と比較して、満足度が低く、重要度も低い 【現状維持または、あり方について検討を要する施策】</p>

※ 指標が複数ある場合には、原則として優先順位が最も高い指標を用いて評価してください。